3B21 クイックマニュアル

はじめにお読みください

このたびは、3B21をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。
ご使用の前に、3B21「クイックマニュアル」および
「取扱説明書」をお読みいただき、正しくお使いください。

セイコーウオッチ株式会社

1 ご使用にあたって 取扱説明書 P.8〜9

■ 充電を心がけましょう

エネルギー残量に注意し、【光のあたるところに置く・保管する】など日常的に十分な充電を心がけましょう。

エネルギー残量は【秒針の動きかた】で確認できます。

→ 2 エネルギー残量について、3 充電について

■ 電波を受信するために

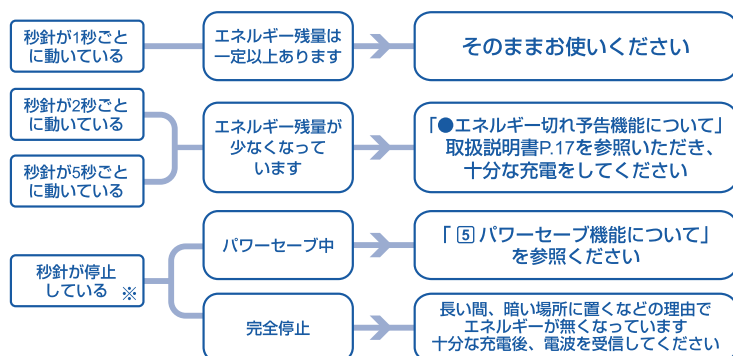
この時計は毎日、深夜の2時と4時に自動的に電波を受信します。その時間帯は、時計を身に着けずに【電波を受信しやすいところ】に置き、動かさないようにしましょう。

自動受信が成功し続けることで、特別な操作をせずに、
正確な時刻表示を保ちます。

→ 7 電波の受信について（裏面）

※電波を受信しやすいところ → 取扱説明書 P.30「使用場所について」

2 エネルギー残量について 取扱説明書 P.16〜19

秒針の動きで、エネルギー残量のおおまかな状態がわかります。

※十分な充電の後に秒針が停止しているとき → 取扱説明書 P.76「こんなときには」

3 充電について 取扱説明書 P.20〜23

この時計は、ソーラー時計です。文字板の下にあるソーラーセルが受けた光を【電気エネルギー】に換えて二次電池に蓄えます。

快適にご使用いただくために、十分な充電を心がけましょう。

時計を身に着けているときに服の袖などで隠れてしまう場合、光のあたりにくい環境での継続的なご使用や保管などが続く場合は、充電不足による電池切れが起こる可能性が高くなります。

※使い始め、または充電不足で停止している時計を動かすときは「4 充電にかかる時間のめやす」を参考に十分な充電を心がけてください。

4 充電にかかる時間のめやす 取扱説明書 P.21

下記の時間を参考に、充電を行なってください。

照度 lx(ルクス)	光源	環境(めやす)	フル充電まで	確実に1秒運針になるまで ★	1日ぶん動かすには
500	白熱球	60W 60cm	−	−	7時間
700	蛍光灯	一般オフィス内	−	−	5時間
1000	蛍光灯	30W 70cm	−	15時間	4時間
3000	蛍光灯	30W 20cm	130時間	5時間	1.5時間
5000	蛍光灯	30W 12cm	80時間	2時間	45分
1万	蛍光灯	30W 5cm	40時間	1時間	15分
1万	太陽光	くもり	40時間	1時間	15分
10万	太陽光	快晴(夏の直射日光下)	15時間	30分	3分

★この数値は、止まっていた時計に光をあて、【確実に1秒運針になるまで】に必要な充電所要時間のめやすです。この所要時間まで充電しなくても1秒運針になりますが、その状態ではすぐに【2秒運針】になる場合があります。この時間をめやすに充電してください。

※充電に必要な時間は、モデルによって若干異なります。

5 パワーセーブについて 取扱説明書 P.18〜19

光があたらない状態が続くと、無駄なエネルギーの消費を防止するパワーセーブ機能（節電機能）がはたらきます。

	パワーセーブ 1	パワーセーブ 2
状況	秒針が3時の位置で停止し、時分針も停止	秒針が9時の位置で停止し、時分針も停止
	光があたらない状態が72時間以上続いた	充電不足の状態が長く続いた
対処のしかた	5秒以上光にあてると針が早送りされて現在時刻に戻ります	十分な充電をすれば現在時刻に戻ります

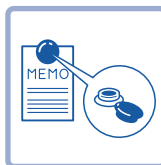
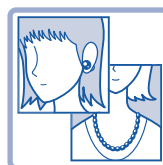
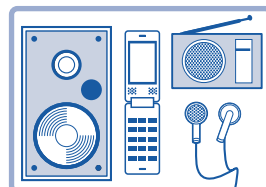
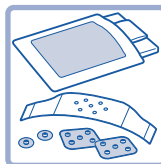
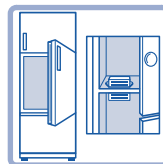
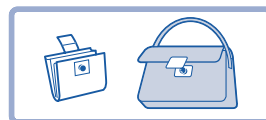
6 針位置自動修正機能について 取扱説明書 P.26〜27

この機能は、精度以外の理由で時刻がずれているときにはたらきます。一定時間ごとに針の位置をチェックして、ずれていると自動的に正しく修正します。ずれのチェックは、秒針は1分ごと、時・分針は12時間ごとに行われます。

〈精度以外の理由で時刻がずれるときとは･･･〉

- 強い衝撃を受けたとき
  落とす、強くぶつけるなどの衝撃によって、針の位置がずれることがあります。
- 磁気の影響を受けたとき
  磁気を発するものに近づけることで、針の位置がずれることがあります。
  ※日常生活での磁気の影響については右図を参照ください。
- エネルギー残量がなくなり、時計が止まってしまったとき

この時計は、針の位置がずれた場合、自動的に正しく修正します。

身のまわりには、このように磁気を発するものがあります。

・マグネットクリップ

・磁石を使ったアクセサリー

・オーディオ機器、ラジオ、イヤホン
携帯電話などのスピーカー

・磁気治療器(シップ、寝具、腰痛バンドなど)

・冷蔵庫や家具のドアのマグネット

・バッグや財布の留め金

7 電波の受信について　取扱説明書 P.24〜31

電波の受信には次の2つがあります。

■ 自動受信：自動的に1日1回以上行われます
自動受信が行われるのは午前2時と午前4時です。
受信に成功した時点で自動受信を終了します。

自動受信が成功し続けることで、
操作せずに正確な時刻を保ちます。

■ 強制受信：手動で強制的に電波を受信させることができます

受信の成否は受信環境によって左右されます。
右図のような環境では、正確に電波が受信できないことがあります。
受信ができているかどうかは【受信結果】を見て確認しましょう。

・ビルの中、ビルの谷間や地下

・高圧線やテレビ塔、電車の架線の近く

・テレビ、冷蔵庫、エアコンなどの家電製品の近く
・携帯電話、パソコン、ファックスなどのOA機器の近く
・スチール机などの金属製の家具の上や近く

・工事現場、交通量の多い場所など、電波障害の起こる場所

・乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）

このような場所を避けて受信を行ってください。

8 強制受信のしかた　取扱説明書 P.32〜33

手動で強制的に電波を受信させることができます。

※時差の設定がされていると、②の操作でボタンAを5秒以上押しても強制受信ができません。
時差設定の解除のしかた　→ 取扱説明書 P.42「時差修正機能の使いかた」

① 時計を置く

時計を腕からはずし、電波を受信しやすい場所に置きます。

② ボタンAを5秒以上押す

ボタンA

秒針が0秒位置に移動するまで、ボタンAを5秒以上押し続けます。秒針が0秒位置に移動したらボタンを離してください。

※受信中にボタンAを再度押すと受信がキャンセルされます。

③ 時計を置いたまま しばらく待つ

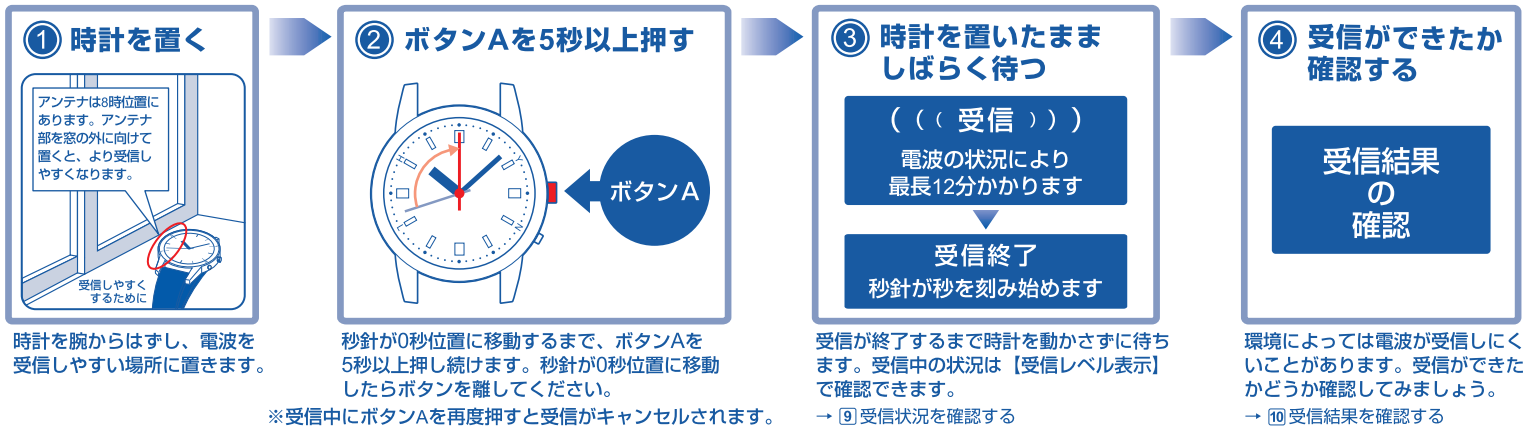
（((受信)))
電波の状況により
最長12分かかります

受信終了
秒針が秒を刻み始めます

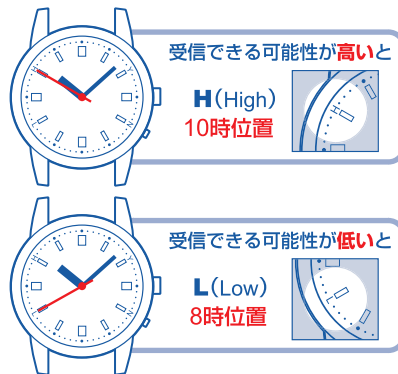
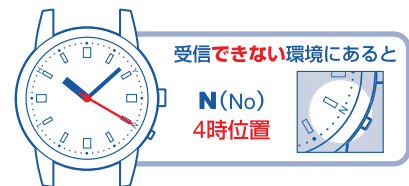
受信が終了するまで時計を動かさずに待ちます。受信中の状況は【受信レベル表示】で確認できます。
→ 9 受信状況を確認する

④ 受信ができたか確認する

受信結果の確認

環境によっては電波が受信しにくいことがあります。受信ができたかどうか確認してみましょう。
→ 10 受信結果を確認する

9 受信状況を確認する　取扱説明書 P.34〜35

受信中の時計は、秒針が電波受信の状況【受信レベル】を示します。

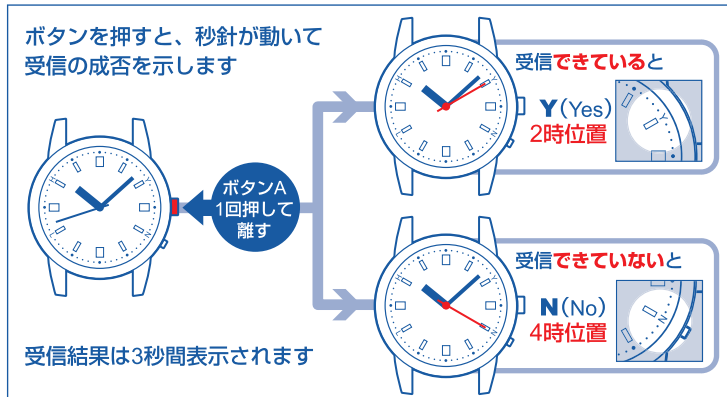
【受信レベル】は受信開始の1分後から表示をはじめ、受信が終了して秒針が秒を刻み始めるまで表示します。
1分ごとに状況が更新され、そのたびに秒針が動きます。

受信レベルが【N】（4時位置）になったときは、受信ができない環境ということです。受信は3秒後に自動的にキャンセルされます。【N】は3秒間しか表示されません。

受信ができているかどうかは【受信結果】を見て確認しましょう。
→ 10 受信結果を確認する

※環境によっては、受信レベル【H】または【L】を表示しても受信できない場合があります。
受信レベル表示はあくまでもめやすとお考え下さい。

10 受信結果を確認する　取扱説明書 P.36

自動受信・強制受信を含め、前回の受信結果を表示します。

ボタンを押すと、秒針が動いて受信の成否を示します

受信結果は3秒間表示されます

※表示の途中でボタンAをもう一度押す、または3秒経過すると通常時刻に戻ります。

受信がうまくいかないときは、時計を置く場所や向きを変えてみましょう。
また、同じ場所でも時間帯によって受信環境は異なります。
電波の特性により、夜間のほうがより受信しやすくなります。

受信範囲の外では電波の受信はできません。
→　電波受信範囲のめやす　取扱説明書　P.29

時差の設定をすると電波の受信はできません。
→　こんなときは（電波の受信）取扱説明書　P.78

※電波が受信できない場合でも、通常のクオーツの精度（平均月差±15秒）で動いています。

お客様相談窓口
全国フリーダイヤル 0120-612-911

セイコーウオッチ株式会社　http://www.seiko-watch.co.jp/